

■メキシコ：政府、2024年の再エネ導入目標を43%に引き上げ

メキシコエネルギー省（Sener）は2018年4月11日、2024年時点の再エネ導入目標（電力量）を43%に引き上げると発表した。大統領府で行われた連邦政府のカンファレンスの席上、コールドウェル大臣から報告されたもので、当初計画されていた再エネ導入目標は2024年35%、2030年43%であったが、今回これを見直し、2024年43%に引き上げるとした。また、同大臣は、これまでに実施された3回の再エネ入札を通じて今後3年間に太陽光発電ファーム40カ所、風力発電ファーム25カ所の運開が予定され、同期間の再エネ投資額が86億ドルになるとした。